



ジメジメした梅雨が明けると、いよいよ今年も暑い暑い夏の季節がやってきます。

暑くなると食欲が落ちたり、睡眠不足になったりして夏バテしやすくなります。生活リズムを整え、冷たいアイスやジュースは控えめに、栄養バランスのとれた食事を心掛けて、元気に乗り越えていきましょう。



アタマジラミに注意

アタマジラミは人の髪の毛に寄生して、頭皮の血を吸うのが特徴。かゆみと炎症が起こります。感染力が強く、清潔にしていともうつてしまいます。

アタマジラミをチェック!

- 卵は細長い円形。髪の毛の根元にへばりついてなかなか取れないので、フケとは違うことがわかります。
- 後頭部や耳の後3の生え際などに卵がないか、髪をかき分けて丁寧にチェックして。

シラミを見つけたら早めの駆除を!
放っておくと、どんどん増えてしまいます。



こあらでは初日だけではなく、毎日午前中に職員と病院まで歩いて行き診察を受けています。

この時期は朝から日差しが強いため、連日利用をされる方は自宅用の**ぼうし**を持って来てもらうようにしています。
ご協力のほどよろしくお願いします。



麻疹（はしか）のワクチンをうけましょう!



東海中央病院小児科医 上野 たまき

はしかは、新幹線や飛行機のような空間で、たとえ座席が離れていて飛沫が届かなくてもうつってしまう非常に感染力の強い病気です。

感染すると、免疫ができて一生かかることはありませんが、だからといってワクチンを受けるより、かかってしまう方がいいということは絶対にありません。

はしかは、かぜ症状で発症後、39～40度の高熱、全身に発疹が出現する非常に重症感のある病気で、高率に肺炎や中耳炎を合併します。特效薬もなく、先進国でも死亡率は1000人に1人とインフルエンザよりも高いのです。

そして、自然治癒したあとも、10万人に1人と頻度は高くはないのですが、数年から数十年後に亜急性硬化性全脳炎という進行性の神経疾患を発症することがあります。これは知的障害、運動障害がだんだんと進行していき、最後には寝たきりになり意思の疎通もできなくなってしまう病気で、確立した治療法はありません。

はしか自体はワクチンで予防できる病気です。

必ずワクチンは接種するようにしましょう。



こあらでは、はしかはお預かりできない疾患となっています。
また、2歳以上で麻疹・風疹（MR）ワクチン未接種の場合はご利用いただけません。

1歳になりましたらすみやかに接種をお願いします。
小学校入学前の追加接種も忘れずに接種しましょう。

